



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2022年2月22日朝刊



浜名湖の弁天島周辺を会場にした観光潮干狩りについて浜名漁協(浜松市西区)が2022年も全面中止する方針を決めたことが21日、漁協関係者への取材で分かった。アサリの深刻な

浜名湖 潮干狩り中止 漁協方針 アサリ激減 4年連続

不漁が原因。全面中止は4年連続7回目となる。

アサリは浜名湖最大の水産資源で、平成以降で最も多かった09年には6007トの水揚げを記録した。近年は漁獲量が激減し、21年は100トと前年の7分の1、ピーク時の60分の1

の水準まで落ち込み、3年連続で過去最低を更新した。不漁の原因は不明という。

浜名湖では、病気のまん延を防ぐ目的で、潮干狩りに他産地のアサリを使用しない。再開には天然資源の回復が必要になるが、幼生や稚貝の数は現在も少な

①見出しの「潮干狩り」は何と読むか。ひらがなで書きなさい。

(しおひがり)

②浜名湖の「潮干狩り」はどの季節の風物詩として知られているか。

(春から夏)

③2009年から2021年にかけて、浜名湖のアサリ漁獲量はどのように変化しているか。

近年は漁獲量が激減し、2021年は2009年ピーク時の60分の1の水準まで落ち込み、3年連続で過去最低を更新している。

④2022年も全面中止になった浜名湖の「潮干狩り」の今後の見通しはどうか。理由も含めて60字以内で書きなさい(句読点を含む)。

幼	生	や	稚	貝	の	数	は	現	在	も	少	な	く	、
天	然	資	源	の	早	急	な	回	復	は	難	し	い	と
み	ら	れ	て	い	る	た	め	、	「	潮	干	狩	り	」
の	再	開	の	見	通	し	は	立	っ	て	い	な	い	。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/社会、総合)